



Jems News

No. 156

2025 年 11 月 15 日

日本環境変異原ゲノム学会

<https://www.j-ems.org>

***** 分科会・研究会情報 *****

JEMS・BMS研究会活動報告

■精度管理試験

第12回精度管理試験について、第73回BMS定例会で計画案を案内予定。

■共同研究

「3菌株（TA97, TA97a, WP2uvrA/pKM101）のAmes試験データの収集に関する第2回共同研究」で収集した11種類の弱いAmes試験陽性物質のうち、2化合物については、TA97, TA97a, TA1537のサルモネラ菌株において複数の評価方法（2倍法, upper 2 x SDあるいは99% Under Confidence Limit）を用いた解析/解釈を検討し、その結果を第72回定例会にて報告した。次の4化合物の解析/解釈の検討を世話人内で継続実施中。第73回定例会では、以上の6化合物についての試験結果の解釈および結論を報告予定。

■BMS Pilot Study

Ames試験菌株のゲノム遺伝子変異のロット間バリエーションを調べることを主目的として、感受性に差がみられた4施設のTA100株を用い、同一施設内で陽性対照AF-2のAmes試験を実施した結果を、第72回定例会で報告した。今後は、ゲノム変異の菌株ロット間差のみならず、実験条件あるいは日間差が感受性に影響を及ぼす可能性を含め、研究の方向性を検討する。

■Ames試験講習会

第4回Ames試験講習会の開催希望についてアンケートを行った。第73回BMS定例会でアンケート結果を報告する。

■BMS研究会第73回定例会

日本環境変異原ゲノム学会BMS研究会第73回定例会を下記の通り、JEMS第54回大会前日に開催予定。更新情報については、BMS のサイト (<http://aquah.s241.xrea.com/so-net/index.html>) で確認されたい。

日時：2025年11月21日（金）16:15 ～ 18:00

会場：静岡県立大学（静岡市） 食品栄養科学部棟3F 5314室

参加費：無料

参加登録：不要 BMS会員・非会員を問いません。

世話人：羽倉 昌志 会員（株式会社サンプラネット）

プログラム：

- ・庶務連絡等
- ・第12回精度管理試験の計画案について

倉上 真樹 会員（エーザイ株式会社）

- ・(Q)SARの基礎とQAFへのいざない

古濱 彩子 会員（国立医薬品食品衛生研究所）

- ・3菌株（TA97, TA97a, WP2uvrA/pKM101）のAmes試験データの収集に関する第2回共同研究の進捗報告

井上 陽子 会員（日本たばこ産業株式会社）

- ・Ames試験の限界と改良の方向性

羽倉 昌志 会員（株式会社サンプラネット）

JEMS・MMS研究会活動報告



■第 87 回 MMS 定例会のお知らせ

日本環境変異原ゲノム学会 MMS 研究会は、第 54 回 日本環境変異原ゲノム学会大会の前日に第 87 回定例会を下記の通り開催いたします。本定例会では共同研究の進捗報告や提案が予定されています。また Dr. Pfuhler, Stefan (Procter & Gamble) をお招きして招待講演を企画しております。是非ご参加ください。

各演題と発表者（敬称略）は以下の通り。

◆第 87 回 MMS 定例会開催 プログラム

日時： 2025 年 11 月 21 日（金）16:15～18:00

場所： 静岡県立大学 食品栄養科学部棟 3F 5319 室

参加費：無 料

- ◇開会の辞 橋本会長
- ◇庶務／会計連絡 小山庶務幹事／松村会計幹事
- ◇会則改訂案

◇共同研究報告 座長 津田幹事

- | | |
|---|----------------------|
| 1. 肝小核試験：IWGT 推奨プロトコールと OECD ガイドライン化 | 濱田 修一 会員（ボゾリサーチセンター） |
| 2. ECS (error-corrected sequencing) の進捗 | 松村 奨士 会員（国立衛研） |
| 3. ecNGS 共同研究 | 三島 雅之 会員（国立衛研） |
| 4. HepaRG 細胞を用いた小核試験の共同研究企画 | 橋爪 恒夫 会員（日本たばこ産業） |

◇招待講演 座長 橋本会長

Use of Error Corrected Sequencing technology for human reconstructed skin tissues and HepaRG cultures
Dr. Pfuhler, Stefan (Procter & Gamble)

- ◇2026 年春定例会のアナウンス 志賀野 美幸 会員（メディフォード）
- ◇閉会の辞 橋本会長

■会則の改訂について

MMS 研究会の会則（MMS 研究会 HP 参照）の一部について、今後、改訂・追加を予定しています。具体的には以下の 2 点について、今秋又は来春の定例会で協議・決議を行うことを予定しております。ご認識のほど、よろしくお願いいたします。

- ・ 3 項：活動③その他の活動について、現状活動していない項目を削除
- ・ 共同研究費用や研究会活動に関わる予算の決裁権限の明確化

(文責：MMS 幹事 千蔵さつき)

変異機構研究会「第36回夏の学校」

変異機構研究会「第36回夏の学校」を、下記の通り2025年9月6日（土）午後から7日（日）お昼までの2日間、大学セミナーハウス（東京都八王子市）で開催しました。特別講演2題と、企業研究についての特別企画「企業研究者に聞く！」2題と「変異原研究若手向けレクチャー」1題の講演、一般演題16題の発表がありました。

二十代の学生から八〇代の名誉教授まで、42名の方々が参加しました。たいへん活発な議論がおこなわれ、とても充実した2日間となりました。恒例の「夜の部」（懇親会）では老若男女入り混じり賑やかな時間が過ぎていきました。

今年は開催地を関東に移しました。会場は八王子駅前からバスに揺られること半時間、山あいの緑豊かな会場で、前日に降雨もありとても涼しく過ごせました。

講演・発表された先生方、お越しいただいた全ての方々に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。来年も9月頃に開催の予定です。開催地や日時など詳細は決定し次第、JEMS ウェブページのほか、メルマガ等でもお知らせいたします。

-----記-----

変異機構研究会「第36回夏の学校」開催の記録

日 時： 令和7年9月6日（土）13時 ～ 9月7日（日）12時

場 所： 大学セミナーハウス（〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1）

【特別講演】

小池 学 先生（量子科学技術研究開発機構）

「恐竜を祖先に持つ天然記念物「矮鶏」の致死遺伝子の秘密：身近な生き物の謎解きは DNA 修復と病気や進化の謎に迫れるか」

国枝 武和 先生（兵庫県立大学）

「最強生物クマムシの耐性全容解明に向けたゲノム編集」

【特別企画1（JEMS 連携企画）】「企業研究者に聞く！」

福田 隆之 先生（株式会社ボゾリサーチセンター東京研究所 研究部）

萩尾 宗一郎 先生（日産化学株式会社）

【特別企画2（JEMS 連携企画）】「変異原研究若手向けレクチャー」

濱田 修一 先生（株式会社ボゾリサーチセンター東京研究所 研究部）

「肝臓小核試験法の開発—肝発がん物質を検出する—」

企業研究者と研究職志望者の情報交換会

【一般講演】

演題 16 題

参加者 42 名（うち学生 26 名）

以上

（文責：川西 優喜・椎崎 一宏）